

【担当教員名】 高橋栄明、能登真一、藤澤由和、濱野強	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・栄養・スポーツ・看護・社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

- I. ひとの生きがい、人生の幸福・満足感を知るために、社会の発展に貢献したモデル事例の行動を調査し、一般的なQOLを理解する。
- II. 広い年齢層にわたる患者、対象者の問題を認識するために、非健康関連QOLと健康関連QOLとの相違を学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. モデル事例の行動を列記できる。 モデル事例（予定）
2. 行動の社会的背景を説明できる。 ・青木光子 ・レイチェル・カースン
3. 行動の動機を説明できる。 ・ジャン・アンリ・デュナン ・ペープ・ルース
4. 行動の社会的意義を説明できる。 ・チャーリー・チャップリン ・キューリー夫人
5. 行動の課題を整理できる。 ・アンネ・フランク ・ヘレン・ケラー
6. モデル事例における達成感を説明できる。
7. 非健康関連QOLと健康関連QOLとについて説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	本学の理念としてのQOL・オリエンテーション 一般事例の選択 QOL一般論/アンケート	9月25日	1	講義、グループ分け 高橋 能登・藤澤・濱野
2	モデル事例の調査 QOL一般論	10月9日	1-6	高橋・能登・藤澤・濱野
3	モデル事例の調査 QOL一般論	10月23日	1-6	高橋・能登・藤澤・濱野
4	モデル事例の調査 QOL一般論	11月6日	1-6	高橋・能登・藤澤・濱野
5	モデル事例の調査発表	11月20日	1-6	高橋・能登・藤澤・濱野
6	モデル事例の調査発表	12月4日	1-6	高橋・能登・藤澤・濱野
7	モデル事例の調査発表 まとめ、QOL一般論アンケート	12月18日	7	高橋・能登・藤澤・濱野

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	図書館などの資料を利用、モデル事例についてのDVD インターネットによる検索			

【評価方法】 モデル事例の調査に基づいたレポート、出席、 グループ発表、期末試験を総合して評価	【履修上の留意点】 ノート型パソコン使用
-------------------------------------------------------	-------------------------